

A 徳廣 まちづくり課長
 昨年度から、資材費や建築費の高騰等で、金額が上がっているが、昨年度と比べると大きく上がっている状況にはない。
 また、材料は、現在、町産材を使った木材を中心に建築をしているので、材料等の見直しは見込んでいない。



令和6年度に整備された町営住宅（横浜）

公共施設等に 太陽光発電設備を

■新エネルギー会社補助金 7億667万円

令和6年度と同様で、公共施設を中心に太陽光発電設備、大型蓄電池等の整備を予定するもの。

令和7年度には、佐賀市民館、佐賀給食センター、佐賀診療所、総合センター、佐賀町営住宅、上川口小学校、南郷小学校など23カ所ほどを計画している。

個人の太陽光発電、 省エネ家電に補助

■太陽光発電施設設置補助金 7152万円
 ■省エネ家電買い替え補助金 4166万円

Q 宮地 葉子 議員

太陽光発電施設設置補助金は、一般家庭用か。

また、省エネ家電買い替え補助は、今まで同様エアコンとエコキュート関連か。また、この補助の期限などの内容は。

佐賀総合センター



佐賀児童館

上川口小学校



南郷小学校

太陽光発電設備などの整備予定箇所例（抜粋）



A 宮川 環境政策室長

太陽光発電施設設置補助金については、令和6年度と同様で、個人向けの補助。

また、省エネ家電補助金も令和6年度に引き続き実施し、対象は空調機器と給湯機器の2種類。
 令和7年度補助開始が5月中旬からスタート予定で、こちらは間接補助なので令和8年3月10日までに完了検査が終了出来るものが対象となる。

衛生センターの 基幹的設備延命化を

■衛生センター長寿命化工事請負費 4億6249万円

Q 小松 孝年 議員

この工事は大きな金額だが、これまでの経緯と工事の内容は。

A 宮川 環境政策室長

この工事は、昨年度、債務負担行為を設定して行っている工事で、内容は、基幹的設備の改良工

事で、設備の延命化の事業だ。

基幹的な設備の耐用年数が来る前に延命化を施すことで、使用期間の長期化を図るもの。



衛生センター（井ノ岬）

協力隊員の雇用 町内事業所に委託

■地域おこし協力隊企業委託料 3647万円

Q 濱村 美香 議員

この委託料の内容は。

A 渡辺 企画調整室長

企業委託については、これまで町の会計年度任用職員として雇用していた協力隊員の雇用を町内の事業所にその活動費として委託するもの。

各事業所で協力隊と雇用契約を結ぶことで、よりその事業所の活動内容に沿った動きができると考えている。

令和7年度は、佐賀温泉こぶしの里、ピオス大方、伊田大敷網組合、佐賀北部活性化協議会の積極的継承に取り組む予定としている。



協力隊員の活躍が期待される事業所等（左から和紙工房、ピオス大方、こぶしのさと）